

概要

新型コロナウイルス感染症は、令和2年度後半期においても感染者数の増加など、感染対策は必要不可欠な状況となっており、**劇場・音楽堂等、博物館の文化施設における公演や展覧等の実施に際して、感染症防止対策のガイドラインを踏まえた取組への支援**を行う。また、コロナ禍の**「新たな活動」に向けた文化施設の配信等に必要な機材等の環境整備の支援**を行う。

支援内容

劇場・音楽堂等、博物館が**感染のおそれのある発熱者確認のための赤外線カメラ**や**会場の換気を行うための空気清浄機等の感染症予防経費**、**施設内の清掃等の施設管理、文化施設のチケットレス・キャッシュレス環境整備、空調・抗菌設備等の改修経費等**を支援する。
また、**「新たな日常」における文化施設の配信等に必要な機材等の経費**を支援する。

（事業内容）

(1)感染対策事業

- ・感染対策消耗品、赤外線カメラ、空気清浄機等の確保、空気汚染モニタリング等のガイドライン対策 など

(2)環境整備事業

- ・施設・整備の抗菌等の定期清掃
- ・オンラインチケット・キャッシュレス決済の導入



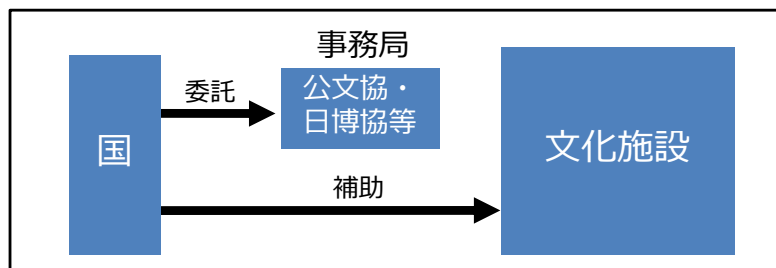
(3)空調設備等の改修事業

- ・空調設備の改修、トイレ等の抗菌改修工事 など

(4)配信等環境整備事業

- ・配信機材等の確保、システム環境、課金システム環境、プラットフォーム環境の整備 など

スキーム



補助

- 補助事業者
文化施設（設置者・管理者）等
- 補助金額
予算の範囲内で補助対象経費の1 / 2

※事務委託費等：103百万円

事業の概要

新型コロナウイルスにより、文化芸術活動の自粛を余儀なくされた文化芸術関係団体において、感染対策を十分に実施した上で、積極的に公演等を開催し、文化芸術振興の幅広い担い手を巻き込みつつ、「新たな日常」ウィズコロナ時代における新しい文化芸術活動のイノベーションを図るとともに、活動の持続可能性の強化に資する取組を支援する。

支援の対象となる文化芸術活動・支援対象となる取組

- ◆ 対象：文化芸術関係団体・文化施設（公演等の開催に資金面での責任を持つ者）
 - ◆ 分野：文化芸術基本法第8条～第12条に定める文化芸術分野
 - ◆ 条件：不特定多数に公開することによって収入を上げることが前提とした**積極的な活動**であること
 - ◆ 取組：（1）公演・演奏会・コンサート・ライブ、展覧会等を開催すること
（2）その際、下記のような文化芸術活動のイノベーションを図るような取組を行うこと
 - ・他の文化芸術団体とコラボレーションし、公演を実施すること
 - ・新たな専門性を有する実演家等を招聘し公演を実施すること
 - ・これまで訪問したことのない地域や文化施設（劇場・音楽堂等）で公演を実施すること
 - ・オンライン配信やyou tubeの投稿等、これまで実施していなかった客層へアプローチすること
- * 申請時に事業計画書の提出を求め、上記のような「積極的な活動」が含まれていることを確認するものとする。

① 施策の目的

新型コロナウイルス感染症の影響下において、学校内外で子供たちが文化芸術の鑑賞や体験・修得をする機会が多く失われてしまっている。このため劇場・音楽堂や学校等、様々な場所で子供が伝統文化や実演芸術等の多様な文化芸術の鑑賞・体験等が享受できる機会を提供する。

② 施策の概要

コロナ禍において子供たちが劇場・音楽堂や学校等で多様な文化芸術の鑑賞・体験等が享受できる機会を提供する。

③ 施策のスキーム図、実施要件(対象、補助率等)等

1. コロナ禍において学校、公民館や文化会館等で行う文化芸術の鑑賞・体験等を新たに提供する。
2. 地域の中核となる劇場・音楽堂等で行う、子供たちの実演芸術の鑑賞・体験等を支援する。

① 子供への文化芸術鑑賞・体験機会の提供

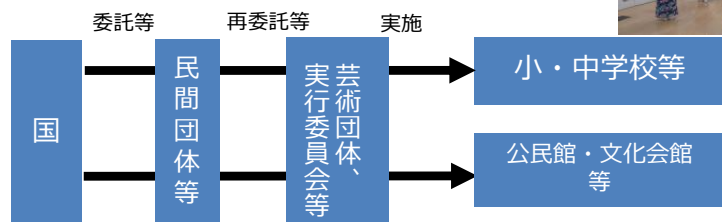
- ・子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業
- ・子供たちのための伝統文化の体験機会回復事業

実施主体: 優れた文化芸術団体、自治体と関係団体が連携する実行委員会等

実施内容: 実演芸術等(オーケストラ、児童演劇、能楽等)、

伝統文化等体験・修得の教室の実施

実施場所: 小・中学校等の体育館、公民館、文化会館等



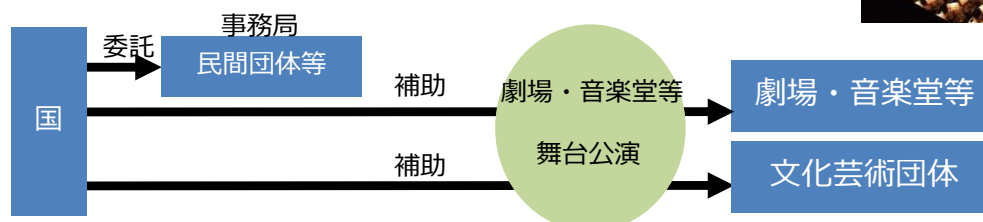
② 劇場・音楽堂等の子供への実演芸術の鑑賞・体験への支援

- ・劇場・音楽堂等の子供鑑賞体験支援事業

実施主体: 劇場・音楽堂等、文化芸術団体

実施内容: 劇場・音楽堂等で行われる、子供たちの鑑賞・体験しやすいサービス等を提供する公演を実施

実施場所: 劇場・音楽堂等



④ 成果イメージ(経済効果、雇用の下支え・創出効果、波及プロセスを含む)

○学校教育活動における新型コロナウイルス感染症の拡大防止

- ・複数回公演を実施することによる3密回避
- ・オンラインでの開催 等

○体験・修得機会や広報等のデジタル化の推進

- ・オンライン教室等の実施環境が組織的・広域的に展開

○子供の資質向上とそれに伴う文化芸術活動の強化

- ・豊かな創造力・想像力を育成
- ・将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術活動の発展や需要喚起につなげる
- ・伝統文化等の継承・発展